



2023 年
FVDG/DGE 研修プログラム

地区目標課題

作業の概要

作業の概要チェックリストを確認し、すべての説明をよく読んで課題の内容を理解してください。

- ライオンズ学習センター（LLC）の「目標設定」コースと「地区目標の達成に向けた行動計画」コース（第一副地区ガバナー/地区ガバナーエレクト学習ルートに含まれる）を受講する。
- 現職地区ガバナーと協力して会議を設け、現在の地区チームと 2022～2023 年度地区目標を見直して、それらを達成するために変えなければならない部分を含め、目標の達成を支援する最善の方法を見極める。
- 2023～2024 年度地区チームのすでに確定しているメンバー（例えば地区ガバナー、第二副地区ガバナー、GAT、ゾーン・チェアパーソンなど）とともに、「地区戦略計画ワークブック」（および含まれるリソース）と「行動計画のサンプルブックレット」（地区目標ウェブページから入手）に目を通す。
- 2023～2024 年度地区チームと協力してライオンズクラブ国際協会の四つの各必須目標の達成に直接役立つ地区のターゲット数値を定め、地区戦略計画ワークブックに記入していく。地区チームとともに決めた地区ターゲットと地区の独自目標を、本書 5～7 ページを使って記録する。
- 2023～2024 年度、そしてその先の地区の成功を確かなものとするために今後必要となりそうな変革について、チームとして考える。今後必要とされる変革を本書 8 ページに記入する。

地区目標課題

手順：2023～2024 年度地区目標を提出する前に、ステップ 1～5 を完了してください。この課題に取り組む上では、次のことを念頭に置いてください。

- 地区目標と行動計画を立てるために利用できるタイムラインとリソースに関してグローバル・アクション・チームから届く連絡に注意を払う。
- 目標は、ライオンズクラブ国際協会に提出するまでは「策定中」であり、チームで継続的に見直し・再検討すべきであることを覚えておく。提出後も、各目標と行動計画を見直し続ける。目標と行動計画は、2023 年 12 月 31 日まで書き直すことができる。
- FVDG/DGE セミナーおよびグローバル・メンバーシップ・アプローチ研修を通じて、目標および行動計画に関するさらなる研修が行われる。
- プロセス全体を通して、グローバル・メンバーシップ・アプローチを念頭に置く。指導力育成、奉仕事業、および LCIF に対する目標と行動計画を立てる際にも、プロセス全体を活用することができる。



ステップ 1

ライオンズ学習センター（LLC）の「目標設定」と「地区目標の達成に向けた行動計画」コースを履修します。このコースはすでに第一副地区ガバナー/地区ガバナーエレクト学習ルートに含まれています。

これらのコースは、あなたのチームがグローバル・メンバーシップ・アプローチの「計画を策定する」のステップを始めるに当たり、チーム会議で役立つ基本的な知識を提供してくれるものです。



ステップ 2

現地区ガバナーと協力し、**2022～2023 年度**地区チームとの会議を設けます（バーチャル形式の方がよかったり必要な場合もあるでしょう）。現職リーダーから学ぶチャンスですので、現地区ガバナーのアドバイスに耳を傾けてください。

- 。出席者には、地区ガバナー、第二副地区ガバナー、地区 GAT および LCIF コーディネーター、ゾーン・チェアパーソン、FVDG 自身、地区チームの構成に応じてその他のメンバーが含まれるべきです。
- 。この会議の議題は、現在の地区目標の見直し、進捗状況の評価、年度末までに目標を達成するために必要とされる行動の決定です。



ステップ 3

2023～2024 年度地区チームとの会議を設けます。

- 。現地区ガバナー（2023～2024 年度前地区ガバナー）、第二副地区ガバナー（2023～2024 年度 FVDG）、地区 GAT および LCIF コーディネーター、ゾーン・チェアパーソン、地区チームの構成に応じてその他のメンバー（就任者が分かっている場合）を含めて、可能な限り多くのチームメンバーを招いてください。
- 。この会議の議題は、ライオンズクラブ国際協会の四つの **2023～2024 年度**必須目標それぞれの達成に直接役立つ地区のターゲット数値を下書きすること、地区の独自目標があればそれも作成すること、および **2023～2024 年度**とそれ以降の地区のさらなる成功のために必要となりそうな変革について考えることです。
 - ライオンズクラブ国際協会の四つの必須目標それぞれに対する地区ターゲットを策定するに当たっては、**2023～2024 年度**地区チームとともにまず、「地区戦略計画ワークブック」を完了し、「行動計画のサンプルブックレット」に目を通すべきです。これらはともに、2022 年 11 月 7 日から [「地区目標」](#) ウェブページに掲載されています。
 - **2023～2024 年度**地区チームとともに、地区戦略計画ワークブックに沿って計画立案の手順を踏みます。
 - 本課題の 5～6 ページと地区戦略計画ワークブックに記載されている、ライオンズクラブ国際協会の四つの必須目標の達成に直接役立つ地区のターゲット数値を定めます。最終的に、次の目標が決まっているはずです。
 - 地区の奉仕ターゲット目標 1 つ

- 地区の会員増強ターゲット目標 3つ
- 地区の指導力育成ターゲット目標 2つ
- 地区の LCIF ターゲット目標 5つ

以上を、これに対応してあなたがチームとともに立てた行動計画を添えて、ライオンズクラブ国際協会に提出することになります。

- 会員増強の目標文を策定する際には、グローバル・メンバーシップ・アプローチをお使いください。グローバル・メンバーシップ・アプローチは会員増強に重点を置いたものですが、このアプローチの基礎は他の3つの地区目標（指導力育成、奉仕のインパクト、LCIF への支援）にも当てはまります。
- チームとして地区ターゲットと地区の独自目標を立てる時には、短期目標（1年以内で達成）と長期目標（3～5年で達成）の両方を検討すべきです。独自目標を立てるのは必須ではありませんが、立てれば長期目標を達成しやすくなります。
 - 長期目標を立てるのであれば、全体的な目標が達成される年度、全体的な目標を達成するために各年度に遂行されるべき目標または行動手順、各年度の個々の目標または行動手順の責任者を決定した方がよいでしょう。
 - 2023～2024年度に向けてチームが立てる地区のターゲットと独自目標は、地区の長期戦略において達成されるべき数々の目標の最初のものかもしれません。
- 地区が短期目標または長期目標を達成するために必要とされる変革について考えます。そうした変革の結果、追加することになりそうな目標についても考えてください。



ステップ 4

ライオンズクラブ国際協会の四つの目標の達成に直接役立つ地区ターゲットと、あれば地区の独自目標、さらにこの会議で話し合った地区の変革について記録します。この記録には、2023～2024 年度地区チームメンバー全員がアクセスできるようにすべきです。

これらの目標をチームで頻繁に見直し、手を加えながら、2023 年 5 月 30 日までにライオンズクラブ国際協会に提出します。

提出後も、各目標と行動計画を見直し続けてください。目標と行動計画は、提出サイトから 2023 年 12 月 31 日まで書き直すことができます。



ステップ 5

確立された目標に対する地区ターゲット、あれば地区の独自目標、そして地区に必要となりそうな変革について、複合地区とグローバル・アクション・チームエリアのリーダーたちに報告します。要請されたら、FVDG/DGE グループにも同じ情報を共有してください。

地区目標と行動計画の提出手順については、グローバル・アクション・チームから連絡があります。目標と行動計画の提出期限は 2023 年 5 月 30 日ですのでご注意ください。

地区目標

手順：ライオンズクラブ国際協会の四つの目標は、5～6ページに記載されています。ライオンズクラブ国際協会の各目標の達成に直接役立つものとして、あなたと地区チームが立てた地区ターゲットを記入してください。地区の独自目標を記録する欄は、7ページに設けられています。地区ターゲットと独自目標は、複合地区とグローバル・アクション・チーム エリアのリーダーにも共有できるよう用意しておいてください。要請されたら、FVDG/DGEグループにも同じ情報を共有してください。

奉仕目標：

2023～2024年度末までに、地区内のクラブによる奉仕報告率を上げる。（前年度の報告率を維持あるいは上回る）

地区奉仕ターゲット：

- 私たちのチームは、当地区の____ %のクラブが確実に奉仕を報告するようにします。

会員増強目標：

2023～2024年度末までに、地区の会員数純増を達成する。（前年度の会員数を維持または上回る）

地区会員増強ターゲット：

- 私たちのチームは、_____の新クラブを結成し、_____人のチャーターメンバーを加えます。
- 地区内のクラブは、既存のクラブに_____人の新会員を入会させます。
- 当地区は、退会者数が_____人を上回らないようにします。

指導力育成目標：

2023～2024年度の第1四半期が終わるまでに、クラブ役員とゾーン・チェアパーソンを対象とした研修を実施する。地区GLTコーディネーターは、「Learn」内の「研修管理」機能を使ってすべての研修を報告する。

地区指導力育成ターゲット：

- 私たちのチームは、_____ %のゾーン・チェアパーソンが確実にゾーン・チェアパーソン研修に参加するようにします。
- 当地区は、_____ %のクラブ役員（会長、幹事、会計）が確実にクラブ役員研修に参加するようにします。
- 以下の声明のいずれかを選択してください。*
 - ☐ はい、当地区のGLTコーディネーターは、完了したゾーンおよびクラブ役員研修をLearnで報告します。
 - ☐ いいえ、当地区のGLTコーディネーターは、完了したゾーンおよびクラブ役員研修をLearnで報告しません。

LCIF目標：

2023～2024年度末までに、当地区は資金獲得目標達成を目指すライオンズクラブ国際財団（LCIF）を支援する。

地区LCIFターゲット：

- 私たちのチームは、地区内の個人参加率を_____ %、地区内のクラブ参加率を_____ %増やします。
- 私たちのチームは、当地区の_____ クラブが確実に100%会員参加を達成するようにします。
- 私は、_____ レベルのLCIF理事長メダル獲得を目指します。
- 私は、LCIFに\$_____ の個人寄付を行い、当地区キャビネットの_____ 人のメンバーにLCIFへの個人寄付を行うよう求めます。

地区の独自目標：

地区が独自に立てる短期または長期目標をここに記録してください。地区の変革についての地区チームの話し合い（8ページ参照）から目標が定まる場合もあるかもしれません。

地区の変革

手順：2023～2024年度およびその先の地区の成功を確実なものとするために今後必要となる変革について、地区チームで話し合ったことを下欄に記入してください。

まず地区チームとして「今後3年～5年間に、有意義な奉仕、会員増強、リーダー育成、LCIF支援を地区として行っていく上で目指すべき長期的な目標とは何か」について考えるとよいでしょう。

メモ：